

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

1月号 (No.76)

2012年1月17日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://gunma.kenren-coop.jp/>

Eメール: mail@gunma.kenren-coop.jp

新しい年2012年を迎えてのご挨拶



群馬県生活協同組合連合会
会長理事 中嶋 源治

旧年中は格別のご厚情を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

昨年をふり返りますと、東日本大震災、福島第一原子力発電所の爆発放射能漏れと大変な一年でした。

そんな厳しい状況の中、県内生協・組合員の皆様には現地支援や沢山の義捐金を賜りましたこと、大変有り難うございました。

東北三県を始めとした被害を受けた地域では復興・再建は大変長期に亘る歳月を要します。私たちも地道な支援を続けて行くことが求められていると思います。

放射能問題では今もなお、15万人を越える人達が我が家に帰ることが出来ない生活を余儀なくされています。食料の放射能汚染も心配されています。先が見えない状況から一刻も早く見通しと展望を見出したいと思います。

私達をとりまく経済状況も益々厳しくなっています。昨年スタートした民主党野田政権は、私たちの期待とは裏腹に消費税、所得税を増税させる方針ですし、社会保険料の値上げ、公的年金の減額と支給時期の遅延と大変厳しい生活を押し付けてきているのが現状です。

新しい年2012年は国連で国際協同組合年と位置づけた年です。世界の協同組合と共に、協同組合セクターとして、予想される様々な困難を突破して行きましょう。

最後に今年こそ県内生協の皆様が少しでも良い年になりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

2012年新春交歓会で交流・親睦

1月12日(木)

群馬県生協連主催による新春交歓会が1月12日(木)、ロイヤルチェスタ前橋で開催され、県生活文化部、県消費生活課ほか関係諸課、JA群馬中央会や中央労働金庫群馬県本部などの友誼団体、日生協中央地連、会員生協・県内非会員生協の役職員、県連役職員など50名が参加しました。



中嶋源治県連会長(写真左)が主催者代表の挨拶を述べたあと、来賓を代表して小此木久美子群馬県生活文化部長、藤井啓太郎JA群馬中央会参事、本間章治日本生協連中央地連事務局長からご挨拶をいただきました。



左から小此木久美子部長、藤井啓太郎参事、本間章治事務局長

会場は新春にふさわしく熱気つつまれ、参加者は懇親と交流を深めました。来賓及び友誼団体から次の方々にご出席いただきました。

【来賓】群馬県/小此木久美子様(生活文化部長)、小山孝様(食品安全局長)、金田昇様(消費生活課長)、林保雄様(環境政策課長)、富沢邦義様(蚕糸園芸課ぐんまブランド推進室長)

【友誼団体・日本生協連】藤井啓太郎様(群馬県農協中央会参事)、福島充様(中央労金群馬県本部次長)、阿部和彦様(群馬県労福協事務局長)、長谷川彰様(群馬県民主医療機関連合会事務局長)、本間章治様(中央地連事務局長)

ライフプランセミナーを開催

12月6日(火)

9生協22名が定年後のライフプランの立て方を学びました



セミナーの様子

群馬県連が主催し、会員生協の役職員を対象に12月6日(火)群馬県公社総合ビル研修室で「ライフプランセミナー」を開催し、ファイナンシャルプランナーの高橋瑞枝さんを講師に招き「定年後のマネープランの考え方」について講義をしていただきました。セミナーには9会員から3組のご夫婦を含む22名が参加し、定年後の人生を有意義に過ごしたいと講師の話を熱心に聞き、ペンを走らせていました。

セミナーは、午前10時から昼食をはさんで午後3時まで行われました。公的年金制度の体系について説明を聞いたあと、振替加算



高橋瑞枝さん

支給を含む受給額の計算方法や、在職老齢年金、高齢雇用継続給付の考え方と計算方法、退職金や年金にかかる税金の説明と計算方法、定年後の暮らし方と密接に関わる退職後の健康保険に関する知識や雇用保険の活かし方など、盛りだくさんの事からを学習しました。



熱がはっていました

こうした講義と並行してワークショップがたくさん取り入れられ、何種類かの表を順に作成していくうちに、最初に描いた定年後の夢のような生活イメージ(イベント)が具体的な収支の裏付けとともに見通せるようになり、家族のイベントと連動したキャッシュフロー表の完成につながるという、収穫の大きいセミナーでした。

消費生活タウンミーティングin板倉・明和が開催 11月20日(日)

講演「あなたの町の消費生活センター活用法」とタウンミーティング

群馬県と板倉町、明和町が共催して11月20日(日)、「消費生活タウンミーティング in 板倉・明和」が板倉町中央公民館で開催されました。消費者ネットワーク群馬(中嶋源治会長)が後援しました。



村千鶴子先生

板倉町と明和町は平成23年4月1日に消費生活センターを設置したことから、消費生活センターの認知度を高め利用を促進するために板倉町での開催となりました。

栗原実板倉町長の挨拶のあと、基調講演とタウンミーティングが行われました。

基調講演では、東京経済大学教授で弁護士の村千鶴子さんが、「あなたの町の消費生活センター活用法〜かきこい消費生活を送るために〜」と題して講演を行い、続くタウンミーティングには両町の職員と相談員に加え、ネットワーク副会長の天田弁護士が回答者として、八田事務局長(県連専務理事)がコーディネータとして参加し、住民との意見交換を行いました。



タウンミーティングの様子

村千鶴子先生

県民ネットワークが第7回「食の現場探求隊」を開催

(有)マルエ物産とサントリープロダクツ榛名工場を見学 12月20日(火)

ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク(中嶋源治会長)は群馬県(食品安全課)との協働事業として第7回「食の現場探求隊」を開催し、(有)マルエ物産(高崎市新町・江袋朝夫代表取締役)の水耕栽培農場と、サントリープロダクツ(株)榛名工場(渋川市半田)を見学しました。現場探求隊には多数の応募者から抽選



江袋さんの説明を聞く参加者

で選ばれた32名と事務局が参加しました。

最初に訪問した(有)マルエ物産は、代表の江袋朝夫さんが30年以上前に始めた水耕栽培で野菜を育てています。ガラスハウスの中で、土を使わず理想的なバランスを保った養液で効率的に育てることによって、年間を通じて同じ品質で供給できるそうです。しかし、自然の日照をとりこんでいる以上、猛暑や寒さとのたたかみや、品質を保つためには大変な努力や工夫が必要とされ、「30年間、毎年が勉強」といいます。見学したハウスではミツバと細ネギが栽培されていました。

ラン藤岡で昼食をとったあと、サントリープロダクツ(株)

榛名工場を訪ねました。サントリープロダクツ(株)榛名工場では、徹底した品質管理と自動化設備によって清涼飲料水が生産されている様子を見学し、環境保全活動や廃棄物・副産物の再資源化などの

取り組みについて説明を受けました。最後にピジタールームに用意された美味しいお茶をいただきながら質疑応答・意見交換を行いました。玄関ロビーには『食の現場公開事業登録証』が貼られていました。



サントリープロダクツ榛名工場を見学

変えよう暮らし、つくろう未来

2012年消費者まつり

2012年 **2月12日** (日)

10:00~15:00

会場 / 県庁県民ホール
県民ギャラリー ビジターセンター

■ 生協の活動紹介コーナー

■ 暮らしの会の活動紹介コーナー

主催 / 2012年消費者まつり実行委員会
(群馬県生活協同組合連合会 群馬県暮らしの会連絡協議会)

後援 / 群馬県

参加を通して食や環境、健康・福祉、食料と農業、保障や防災について消費者の皆さんに実感していただく場をつくりたいです。アトラクション、パネル展示、試食・販売、健康チェック・健康相談、クイズ、スタンブラリーなど、もりだくさんのコーナーをお楽しみいただけます。



**商品の試食や販売も
お楽しみですよ!**

●●● 県連便り ●●●

県連活動日程

- 1月 18日 県消団連幹事会
- 19日 食品安全語部の会
- 20日 第3回災害対策協議会
- 23日 ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク役員会
- 25日 前橋市消団連前橋市との懇談会
- 30日 前橋市消団連幹事会
- 31日 中央地連運営委員会・理事長専務理事交流会
- 2月 1日 消費者まつり実行委員会
- 2日 県消団連・関東農政局懇談会、県消団連幹事会、フートピア 21 国際協同組合デー記念交流集会
- 6日 リスクコミュニケーションセミナー
- 7日 県連事務局会議
- 8日 女性協運営委員会、県労福協理事会
- 11日 消費者まつり会場設営
- 12日 2012年消費者まつり
- 15日 コープ共済連臨時総会
- 16日 第5回常務理事会
第1回県連財政検討委員会

第4回県連理事会報告

- 日時 2012年1月12日(木) 15時~
場所 群馬県学校生協 会議室
- 議事及び内容
- 報告事項
 - 1、一般経過報告
 - 2、特別報告
 - 3、女性協議会・会員生協報告
 - 協議事項
 - 1、ライフプランセミナー結果について
 - 2、2012年消費者まつりについて
 - 3、消費者政策課題について
 - 4、食品安全の強化に関わる取組み
 - 5、県連災害対策について
 - 6、国際協同組合年の進め方について
 - 7、県連財政検討委員会について
 - 8、その他
 - ・2012年度予算作成日程について
 - ・2012年度県連機関会議日程案について
 - ・高齢者生協の監事推薦要請について
 - ・新春交歓会の次第等について